

2024年度第12回役員・委員合同会議 議事録

日時 : 2025年3月2日(日) 午前9時30分～午前11時40分
会場 : インゲビル第1会議室 司会: 矢部 議事録作成: 小林
出席者 : 伊藤、菊池、久保田、小林、鶴田、濱田、松本、宮川、矢部、安松

<支部長挨拶>

3月に入り、陽が伸びたのを実感しています。5月の定時総会・懇親会について協議を進めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

また、北区地域支部の会報「あすか」が届きましたので回覧します。

<報告事項>

1 2/25 東京都北部支部役員会について(久保田)

- ① 2/22に行われた支部長会において、紫紺会登録団体が19団体との報告があった。
- ② 1/26 明治大学発祥の地記念碑祭には、東京都北部支部より講演会32名、懇親会24名が参加した。西東京市地域支部からは、講演会4名、懇親会2名であった。
- ③ 2/15の11時から練馬区役所会議室でこまちの会が開催された。今回は東京都西部支部との合同開催で17名の参加であった。東京地裁の方による身近な犯罪抑止に関する講演があった。
- ④ 各地域支部からの報告は、以下の通り。
荒川区: 2/7に新年会。19名が参加。初めて他地域支部からの参加があった。
板橋区: 1/24に新年会。23名が参加。6/28に定時総会を15時からグリーンホールで開催。
北区: 1/18に新年会。31名が参加。5/24に定時総会を開催。
豊島区: 2/1に初春交流会が開催された。
練馬区: 2/8に新年会。25名が参加。
文京区: 2/21に新年会。12名が参加。5/30に定時総会を19時から開催。
- ⑤ 北部支部役員の改選について、役員選考委員会を組織し、オープンな形で行うこととする。
- ⑥ 北部支部の定時総会が、6/7 ココネリホールで開催される。出席を予定いただきたい。
- ⑦ 北部支部企画による集客イベントについて、西東京市地域支部役員会で話し合った結果について、寄席は集客が困難、マンドリンは他でも多く行われておりマンネリ、アカペラなどは他大学とのコラボであれば集客が見込める旨報告した。
他大学サークルとのコラボを前提にして、引き続き検討することになった。
- ⑧ 荒川区地域支部活性化計画として、都電荒川線を使い、池袋から王子、終点は町屋でホルモン焼きで懇親を図る計画とし、4/19に実施することになった。
- ⑨ 3/8 王子サンスクエアボウルで行われるボウリング大会。現在23名の申し込み。最大で28名の参加が可能であるので、申し込みいただきたい。西東京市地域支部からは2名が申し込んでいる。

2 2/18 カラオケ同好会について(矢部)

当日の参加者は6名(久保田・栗田・鶴田・松本・宮川・矢部)。最後は校歌斉唱で締めくくった。次回は3/18に開催する。

3 2/23 いこいの森昼食会について(小林)

当日の参加者は4名(久保田・小林・濱田・矢部)。寒い中での参加に感謝したい。今月の最終日曜日の3/30はお花見会として開催するため、次回は4/27となる。

4 2/11・25 健康麻雀同好会について(松本)

両日とも参加者は4名。2/11は、垂水・鶴田・松本・安松、2/25は鶴田・増田・松本・山口の参

加で、鶴田さんのお宅で行われた。3月の開催は、3/11、3/25の予定。

- 5 3/8(土) 東京都北部支部ボウリング懇親大会について(久保田)
10時より王子サンスクエアボウルで行われる。当日は2ゲームを行い、その後同施設内で懇親会。
西東京市地域支部からの参加申込者は2名(久保田・小林)。
- 6 3/14(金) 春の街歩きについて(久保田)
当日は14時に都営大江戸線の本郷三丁目駅改札口に集合。東大赤門、わだつみのこえ記念館、弥生美術館・竹久夢二美術館、根津神社を巡り千駄木まで歩く。参加申込者は現在5名(栗田・久保田・宮川夫妻・濱田)。地元である文京区地域支部に阿部支部長を通じて参加をお願いしている。これまで本杉さんから参加申込があった。
- 7 3/29(土) 東久留米市地域支部講演会について(久保田)
13時30分より東久留米市役所市民プラザホールで講演会を開催。講師は西東京市地域支部会員で会津出身のジャーナリスト 鈴木信幸様で「只見線の魅力」について話される。
東久留米市地域支部より協賛の申入れがあったので応じた。西東京市地域支部の会員にも周知したい。
- 8 3/30(日) お花見会について(久保田)
当日は正午にいいの森公園の管理事務所(パークセンター)前に集合。ご自分のお弁当・飲み物のほか敷物を持参いただきたい。なお雨天時は中止となる。
- 9 その他報告事項
(久保田) 東久留米市地域支部講演会に関連して、西東京市とは隣接しているにも関わらず交流がない。今回の講演会をきっかけとして、交流を図ったらどうか。
(濱田) 東久留米は小平と並んで以前総会にも呼んでいた。次回の定時総会にもお呼びしたらよい。
(宮川) 今度の街歩きなどの交流会にもお呼びしてはどうだろうか。
(久保田) 今後、総会に招待するなど、交流を深めていくこととする。

<協議事項>

- 1 5月の役員・委員合同会議の日程について(久保田)
毎月第1日曜日に実施している役員・委員合同会議。5月(5/4)は大型連休中のため、次の週の5/11(日)に変更したい。場所は、同じくイングビルにて行う。
→承認される。
- 2 西東京紫紺会の活性化について(久保田)
前回、濱田相談役より、西東京市地域支部は活動自体はあるものの、出席者は軒並み役員のみ。このままでは早晚先細りになってしまう。何か打開策を考えなくてはならないとのご提議をいただいた。
前回は時間がなく十分に話せなかったもので、今日は皆さんの忌憚のないご意見を伺いたい。
(矢部) 健康についてなどを扱った無料セミナーを通じて家族や知り合いなど、みんなで参加を促す活動が必要。長く生きてきた経験を活かし家族全体を巻き込みたい。
(鶴田) 講演会は、テーマを選ばないと難しい。
(濱田) 誰かに頼むと難しいから、自分だったらできるよという形で、生きてきた経験を生かして発表すればよい。
(菊池) 以前、護身術として少林寺拳法を幼児に教えたとき、帯同希望者に太極拳を手ほどきしたので

お手伝いできると思う。

(安松) 他大学の校友会の活動で参考になる活動はないか。

(久保田) 西東京市内では、稲門会（早稲田大学校友会）と三田会（慶應義塾大学校友会）の活動が盛んである。

三田会ではカラオケや麻雀のほか、ブルーベリー摘みという企画もある。また、年1回展覧会を開催しており、展覧会への出展を目標とした美術同好会などもある。

稲門会では、ゴルフや散策の会がある。

(濱田) 稲門会には、観劇同好会、ワインを愛する会、男の料理同好会等もある。

(安松) 会員の中でも個々人で趣味を持っている人はいるので、それを活用していく。ひとりが三人という形で仲間ができればよい。横のつながりを作っていないと、普段からのコーヒータイム等ネットワークの構築が肝心だ。

(宮川) 西東京市地域支部から東京都北部・東久留米市地域支部といった近所とのつながりを広げていくのがいい。広く面の部分でつなげていくと、知り合いに西東京に住んでいる人もいるだろうから紹介してもらおうなど広がりが出る。

また、栗拾いやブルーベリー摘みなど、家族もどうぞ、お子さんもどうぞとやると参加者も増えるのではないか。

(安松) 講演会や劇の鑑賞会など、やれることをやっていったらどうか。

(久保田) 多くのご意見を出していただき、ありがとうございます。

今後の取り組みとして、二つのことを進めたい。

一つは、西東京市地域支部で行う活動について、他の地域支部に広く参加を呼び掛ける、オープンに声掛けする、ということ。

二つ目は、現在の活動に文化的な面がなかったもので、新たに文化的な話を聞く会を開催する、ということで如何でしょうか。

文化的な話を聞く会について、矢部さんと宮川さんに幹事としてお願いしたい。12月に開催することとし、講師は、市役所で行っている認知症サポーター養成講座や田無警察にお願いすれば振り込め詐欺対策などが考えられる。

3 2025年度定時総会について（久保田）

① 会員宛の定時総会・懇親会のご案内を確認いただきたい。定時総会は、5/25にコール田無で10時30分から総会、続く正午から懇親会を行う。

懇親会の会費は5,000円を考えているが、物価上昇でケータリング事業者が昨年と同じ料金でやっていただけか心配だ。

→矢部幹事長が事業者に見積もりを取得して、5,000円で可能か確認することとする。

② 次第を確認いただきたい。前回の役員・委員合同会議で濱田相談役から、会員同士がお互いを知り合う意味から、総会の場で会員による自己紹介を行ってはどうかのご提議いただいたが、どうするか。

(濱田) 普段、会員同士が顔を合わせる機会は少なく、総会に出席しても話を聞いただけで帰ることになる。総会の場は、会員同士のネットワークを作るチャンスで、総会の場で時間を決めて自己紹介してもらい、存在感を示してもらってはどうかと考える。

→ これまで近況報告を懇親会の場で行ったこともあるが、ざわついていて話を聞かれないこともあった。今回は、総会の場で会員による自己紹介を行うこととする。

③ 総会の役割分担について、昨年を参考に役割分担表を作成したが、今日は時間がないので、目を通していただき、詳細は次回にまとめることにする。